

地域の資源 & 課題を見える化ワークショップ

<シートの用途>

- ・ステークホルダーと地域の現状を共有する
- ・ステークホルダー間でそれぞれの地域に対する想いを共有する



地域循環共生圏の曼荼羅図の5つの柱

人に優しく魅力ある
「交通・移動」システム

健康で自然とのつながりを感じる
「ライフスタイル」

災害に強い「まちづくり」

地域循環共生圏

多様なビジネスの創出

自立分散型の
「エネルギー」システム

STEP1

地域の中で増やしたいものと、「あったらいいな」を考える

1. 地域の中で増やしたいもの・あったらいいなと思うものはなんでしょう。

①増やしたいものを付箋1枚に1項目ずつ書き出す

- ▶地域の中で好きなこと・もの・場所・機会など
- ▶今はないけど、こんなことがあるといいな

②グループで共有する

③似ている付箋はグループにする



STEP2

地域の中で、減らしたいもの・なくしたいものを考える

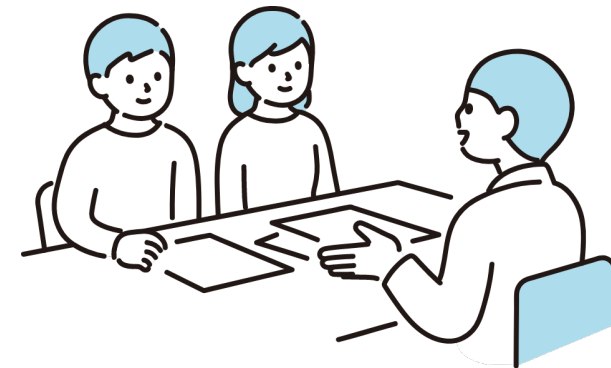
2. 地域の中で減らしたいもの、なくしたいものはなんでしょう。

①減らしたいものを付箋1枚に1項目ずつ書き出す

- ▶どんなことに地域の人たちが困っているかな？
- ▶「ウェルビーイング」のためには、必要がないものはなにかな？

②グループで共有する

③似ている付箋はグループにする



STEP3

まとめ

3. 全体共有

- ▶どんな話があったかを、みんなで共有する

4. 全体のまとめ

- ▶改善できることはないか？
- ▶一緒に取り組めることはないか？ など



point

付箋が少ないテーマ/
多いテーマが可視化される

- ・関心が集まる分野はどこか
- ・欠けている視点がないか
を気にしてみる

地域循環共生圏の曼荼羅図の5つの柱

